

生徒・保護者向け 図書館だより

# Breeze

～図書館からの風～

令和7年4月10日

Vol. 1

文責 大田二中図書館司書

入学、進級おめでとうございます。新しい仲間や先生方、本との出会いを大切に、自分の視野を広げる中学校生活を送ってほしいと願っています。どんどん図書館を利用してくださいね。

## 大田二中図書館 利用案内

貸出冊数 3冊 貸出期間 2週間

### <図書館での約束>

- ・本を大切にしましょう … 紛失・汚損した場合は、司書に伝えてください
- ・返却期限を守りましょう … 読みたい人が待っています
- ・静かに過ごしましょう … 本と関係ないことで集まって、騒ぐのはやめましょう

※漫画本は図書館で読みましょう。貸出はありません

※読みたい本が他の人に借りられているとき、予約ができます



## 大田二中は毎朝 8:20～朝読書に取り組めます

### 【朝読書をする理由】

- ・静寂の中で朝読書を行い、一日のスタートを落ち着いたものにします
- ・「本を読める生徒」の育成を目指します



### 「本を読める生徒」とは

読書の楽しさや意義を知っている生徒  
読書の習慣が身についている生徒  
語彙力・想像力・表現力が豊かな生徒

ルールは簡単！

みんなでやる  
毎日やる  
好きな本でよい  
ただ読むだけ



ただし、雑誌・漫画・教科書は不可

図書館にはみなさんの興味・関心に合う本が揃っています。

たくさん利用してくださいね！

# 新しいスタートを切ったあなたに、おすすめの本

## ひとりになる勇気、人とつながる力 友だちってなんだろう？

齋藤孝 著 誠文堂新光社



入学式、クラス替えのタイミングで「ひとりぼっちになったら…」と不安を抱える人もいます。気の合わない人とも上手くやっていくコツも載っています。

一緒にいて楽しい人、気持ちの通じ合う人が「友だち」。ただし、友だちになれそうにない人とも、傷つけあわずにおだやかな関係を築いていくことを心がける。つまり「気の合う友だちをつくる」力と「気の合わない相手ともうまくつきあう」力、二段構えで考える。

## Q→A

草野たき 著 講談社



中三の五人が学校や塾でのアンケートに答えるうち、自分の本当の気持ちに気づいていく。将来・勉強・友だち、同じような悩みを抱える登場人物に共感できます。

大きな窓から、きれいな青空に真っ白な雲が浮かんでいるのが見える。さっき見たときと同じような空だけど、雲の形がほんの少し違っている。私も少しずつ、変わっていきこう。ゆるやかでいいから、変えていきこう。

## なないろレインボウ

宮下恵菜 著 ポプラ社



不安いっぱいでのスタートした中学校生活。変化の連続の日々を過ごしていく中、成長していく七海。中学1年生の日々を描く。

今になって思うと、なんにもしないうちからよくよしていた自分が、ばかみたいだ。「あの時、いろはにいわれてわかったんだ。自分が気がついていなくても、私にもいいところがあるのかなって。だったら…(以下略)」

## ギソク陸上部

船崎泉美 著 Gakken



突然の病で右足を切断した元陸上部の颯斗。学校に復帰したが、周りの気遣いに苛立つ。そんな時板バネ(陸上用義足)と出会い、再び走り始める。

ここで走らなければ、もう二度と舞台に立てない気がした。今日は逃げたくなかった。楽な方を選びたくなかった。

心を決めた。棄権はしない。スタートラインに立とう。

## 【誰もの“幸せ”】な図書館へ

図書館はたくさんの生徒が集まります。本を選ぶ人、読む人、勉強する人、リラックスする人が気持ちよく過ごせるように、約束を守りましょう！

